

～アートのまちづくり～

アートとの出会いによる、発見と感動がある商店街

逗子市商工会

機関名	逗子市商工会			
所在地	神奈川県逗子市沼間1-5-1			
電話番号	046-873-2774			
地域概要	(1)管内人口	60千人	(2)管内商店街数	15商店街
事業の対象となる商店街の概要	(1)商店街数	1商店街	(2)会員数	75商店
	(3)空店舗率	1.3%	(4)大型店空き店舗数	0店
商店街の種類	1. 超広域型商店街 2. 広域型商店街 3. <u>地域型商店街</u> 4. 近隣型商店街			

【事業名と実施年度】

平成15年度

活性化対策事業

アートの街づくり事業

- ・商店街において連続した絵画等の展示
- ・既存の祭りを発展させたイベント事業の開催
- ・街の個性化や商店街情報の発信

総事業費

3,600千円

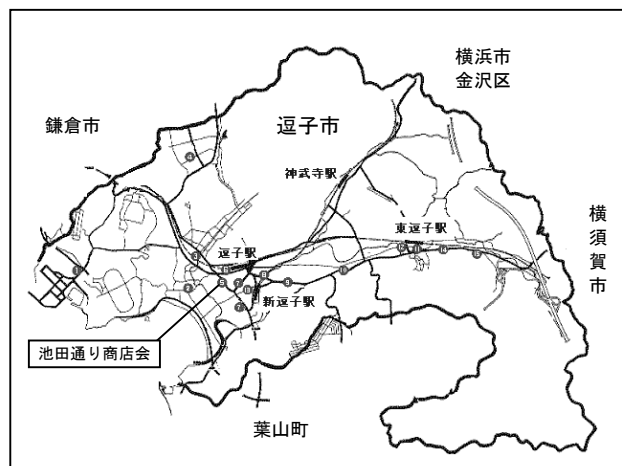
【事業実施内容】

1. 背景

池田通り商店会は、市の中心部である JR 逗子駅周辺に位置しているものの、駅前から離れ、人通りは少ない状況となっている。しかし通りは、三浦半島から湘南海岸にかけて海岸沿いの国道として知られる 134 号の一角を形成していた時期もあり、比較的広い道幅と歩道が確保されている。また、市内では歴史の浅い商店街であるが、近年創業した飲食店やレジャー用品店も多く、構造的には来街者の回遊性が見込めるものとなっている。

これまで商店会では、毎年 3 月に路面店のショーウィンドウを利用した「窓辺の美術展」や、商店街全域にわたる歩道を利用した「あんどんフェスタ」などを行い集客を図ってきたが、通常時の来街に結びつく効果は薄く、商店街全体の活性化を行うためには一過性のイベントではない、街の個性化等の魅力づくりが必要となっていた。

そこで、これまでの実績を踏まえ、街全体のイメージアップを図りながら個々の商店力も高めることを目的に、「アート」を題材とした商店街の個性化事業を実施した。



逗子市位置図（逗子市商工会HPより）

2. 事業内容

アートの街づくり事業は、平成14年度に策定された「アートの街づくりビジョン」に則し、当商店会の長期的な街づくり活動の第一段階として実施した。

(1) 池田通り商店会アートの街づくりビジョン (要旨)

①池田通りアートの街づくり構想

池田通りには、逗子市内としてはゆったりとした歩道と街並みがあり、また、これまでのアートに関する活動の実績もあるので、更に進んだ活動を行い、アートを取り入れた街づくりを進めていく。

②街づくりのステップ

第1ステップ 「アートを取り入れた街路づくり」

- ・統一イメージのアート展示
- ・ビルアートによるアイキャッチャーづくり



第2ステップ 「アートをテーマにしたイベント開催と逸品づくり」

- ・夏の「行灯まつり」
- ・冬の「行灯まつり」
- ・市制50周年記念イベント
- ・逸品づくりによる独自の商品やサービスがある店を揃った商店街づくり



第3ステップ 「アート・コミュニティづくり」

- ・空き店舗を活用したギャラリーによるアートの発信基地づくり
- ・起業家に対する活動支援などによるコミュニティ・ビジネスの育成
- ・アートに縁が深い海外の商店街との提携
- ・ハード整備事業によるアートな雰囲気漂う街づくり

(2) 実施事業

①アートの展示

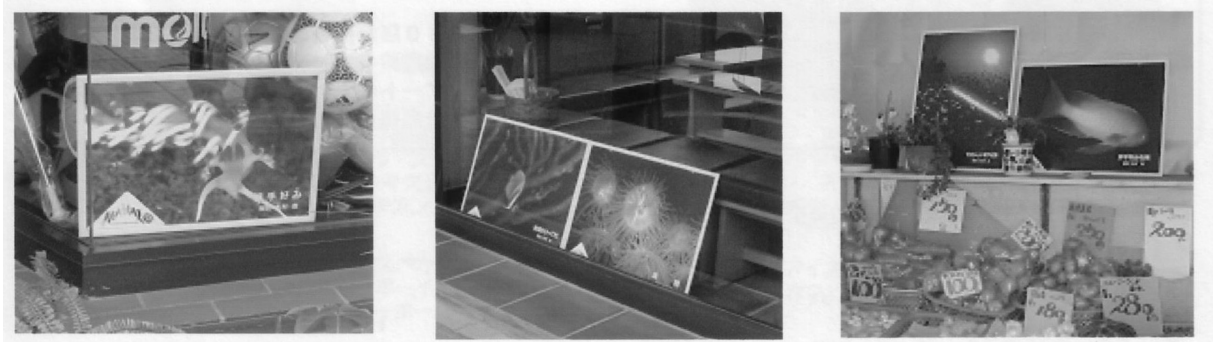
1) アート展示台の設置

アートの展示台(通称イーゼル)30基を作成し、30店舗に設置した。展示するアートは、「海」をテーマに作品を公募し、応募作品を11月1日より3ヶ月間展示した。



2) アートパネルの設置

商店会会員全店の店頭、海中写真などをパネルにした、大小 86 枚の「アートパネル」を 10 月 28 日より設置し、常設展示している。



3) アートあんどんの設置

商店街全域に「アートあんどん」を設置。既存の「行灯まつり」を発展させたアートあんどんフェスタとして、特に夜間において、幻想的街並みを演出した。オープニングイベント時には、各店が開催時間に合わせて営業時間を延長し、夜間の来街者に対応した。



②オープニングイベントの開催

アートの街「MAHALO 池田通り」のスタートとして、オープニングイベントを実施した。

- ・日時 平成 15 年 11 月 1 日～2 日
10:00～20:00
- ・場所 第 1 会場－ミヨシストア駐車場
第 2 会場－明治生命駐車場
- ・内容 オープニング・セレモニー、プロや地域住民によるライブ等のアトラクション他

③ホームページの開設

平成 15 年 11 月 1 日の「マハロ池田通り」のオー

MAHALO IKEDA

**池田通りが
「アートな街」
になります**

月日：11月1日(土)、2日(日)
第一会場：ミヨシストア駐車場
第二会場：明治生命駐車場

●11月1日(土) 第一会場	11:30 オープニングセレモニー	15:00 「マハロ池田通り」ライブ
	12:00 池田通 (金子商店前)	15:45 フォトセッション
	12:30 明治生命「アートな街」(池田通)	17:00 「マハロ池田通り」ライブ(2部)
	13:00 「マハロ池田通り」ライブ	18:00 フォトセッション
	13:45 フォトセッション(スタート)	18:30 「マハロ池田通り」ライブ

出演者：アール・グレイス、カグアヒ、ワウラ、マツトシエ・アリス (DJ&ライブパフォーマンス)、
メロウキ (DJ&ライブ)、藤田真、山田真樹、リリコイカガエ・アスターム、
ナレーション：高橋一乃 (DJ&ライブ) 多数出演!

●11月2日(日) 第一会場	13:00 開場、入場	15:00 フォトセッション
	13:00 ミヨシストア駐車場	16:00 フォトセッション(池田通)
	14:00 明治生命	16:00 終了

第二会場でも、ワフレル教室・ペーパーアート教室などのイベントが盛りだくさん!
お祭り・お祭りごとの開催予定です。

逗子駅
カヌエビル
明治生命
ミヨシストア

後援：逗子市
お問合せ先：逗子市商工会 046-673-2774
池田通り商店会 046-671-4285 (オアシススポーツ山本)

ブンに合わせ、商店街情報、商店情報、アートの展示情報、イベント情報などを提供する目的で、商店会独自のホームページをオープンした。特徴として、商店会員店舗の紹介ページの商品キーワードでのサーチや、商店それぞれの情報を各商店が自ら書き換えて更新できるものとなっている。

④商店会の愛称

逗子海岸に一番近い商店街として、ハワイの「海」のイメージを意識するとともに、最近忘れがちな感謝の気持ちの必要性を再認識してもらおうと、愛称を「MAHALO (マハロ) IKEDA」とした。MAHALO (マハロ) とはハワイの言葉で「ありがとう」という意味で、現地では日常的な挨拶の言葉として使われている。

【 効 果 】

1. 商店街の組織

共同販促事業を実施する際における、組合員の意欲の向上と連携の強化が図られた。

2. 近隣商店街への波及

事業の実施による来街増加等の効果は近隣商店街にも波及し、広域連携事業や共同事業などの実施に際し、当商店街の優位性が向上した。

3. 来街者の行動

アートの展示による商店街の認知度の向上とともに各店舗への注目度が向上した。

【 課 題 ・ 反 省 点 】

1. ハード面の整備

よりアートの街にふさわしい開放感のあるすっきりした空間づくりを行い、新たな来街者の増や回遊性を高めるためには、電線の地下埋設等ハード面の整備が必要である。

2. 人的体制

事業推進のために主体となって携わる人員には限りがある。そのため、商店街内からの新たな人材の登用や住民参加型の企画等を進めていく必要がある。

【 事 業 の 実 施 ポ イ ン ト 】

事業の運営にあたり、商店街内及び他団体との連絡調整機能をしっかりしておくことが重要である。

【 関 連 U R L 】

逗子市商工会 <http://www.shokonet.or.jp/zushi/>

池田通り商店街 <http://www.mahalo-ikeda.com/>